

池田小学校5年生 『環境活動をテーマにした総合の学習の時間』授業実施例

実施校:池田小学校 5年2組(1クラス)

授業実施日:2023年12月1日(金曜日)3・4時間目 環境活動に向けた相談会 場所:図書室

12月15日(金曜日)5・6時間目 チームに分かれて体験学習 場所:猪名川河川敷など

単元:総合の学習の時間 目標:環境に関わる自分の取組について、これまで調べたこと、学習したことや自分の考えたことについて発表

活動実施に向けての疑問や課題について相談しアドバイスを受ける。

授業支援:NPO 法人いけだエコスタッフ

| 流れ | 内容 |
|--------------------|--|
| 発表 | <p>これまで考えてきた「環境をテーマにした活動」について相談員(いけだエコスタッフ)に説明。 図書室の図書やロイロノートをか使って調べ学習。 ・7つのチーム単位で発表し、情報の共有 デイキャンプ、生き物、ゴミ拾い、マイバッグ、身の回りをきれいにする、緑を増やす、リサイクル</p> |
| ① 子どもたちからの質問とアドバイス | <p>緑を増やすチーム(Q)春に咲かせる植物は?冬季にできる事は? (A)池田市みどりのセンターに専門家のアドバイスを試みる ※いけだエコスタッフが緑のセンターに支援要請をおこないました。 生き物チーム、ゴミ拾いチーム (Q)猪名川河川敷や公園のゴミ拾いをしたい。下見はしたが、ゴミ拾い活動をするにあたってのやり方や道具などの支援を受けたい (A)行政の支援や知識のアドバイスを池田市の担当所管にアドバイス をもらう事を試みる。</p> |
| ② その後の活動 | <p>⇒いけだエコスタッフが池田市の担当所管に支援依頼をしました。 池田市担当所管の方と一緒に猪名川河川敷でゴミ拾いを行いました。 (12月15日実施) マイバッグチーム(Q)マイバッグが環境にやさしいことを広めたい。 (A)レジ袋有料化からエコバッグ普及のための普及啓発サイトを紹介 ・なぜ、レジ袋有料化になったのかその経緯を調べる ・エコバッグがレジ袋に比べ環境に良い使い方を調べる ・人に知らせる方法の一つに動画作成を紹介する。 ⇒エコミュージアム(池田市3R推進センター)で、衣類をエコバッグにリサイクルする工作体験をしました。(12月15日実施) デイキャンプチーム(Q)猪名川河川敷のゴミ拾いをしたいが、どう活動すればよいか。 (A)生き物チーム、ゴミ拾いチームと同様の回答内容。 (Q)カードゲームなど電気を使わない遊びをしたが、他にエコな遊びがあるか。 (A)まずは河川敷になにかがあるか見つけてみる。そこにあるもので遊びを考えてみる。 ⇒生き物チーム、ゴミ拾いチームと合同で、池田市担当所管の方と一緒に猪</p> |

名川河川敷でゴミ拾いを行いました。(12月15日実施)

リサイクルチーム ⇒エコミュージアムにて、個別相談会を行いました。(12月15日実施)

(Q)簡単にできるリサイクルはあるか

捨てられるものを使ってものづくりしたい

(A) 簡単にできないからリサイクルの優先順位は低い。3Rには優先順位がある。リデュース(Reduce)→リユース(Reuse)→リサイクル(Recycle)

新聞紙、段ボール、ペットボトル、レジ袋、服・布・綿(繊維)、木材

